

新型コロナウイルス感染症対策

都としての新たな対応方針

令和2年3月23日

海外から多くの方々が帰国すると

海外帰国者を起点とするクラスターの形成

大規模なメガクラスターの発生

**感染者の爆発的増加
(オーバーシュート)**

強力な社会的隔離策

3週間、都民の皆様へ

○今日から3週間、都民の皆様には、

- ・ 換気の悪い密閉空間
- ・ 多くの人密集
- ・ 近距離での会話

この3条件が重なる場所を
避けるための行動を

若者の皆様へ

発見が困難な若年層のクラスターが
東京では発生するおそれ

若者 から 高齢者や基礎疾患のある方へ
感染が広がり、**重症者が増加する事態は**
避けなければならない

企業・大学の皆様へ

- 働き方改革を進めるため、
テレワーク、時差通勤、在宅勤務
などの継続を
- これまでも、
大学の**新年度の授業開始**をずらす、
企業の**入社式の延期・中止**等の対応

ロックダウンを避ける

○都市の封鎖（ロックダウン）を避ける
ためには、

都民の皆様のご協力が何としても重要

都における新型コロナウイルス感染症患者の医療提供体制

- 患者数の増加に対応できるよう、病床の確保を進めるとともに、患者の重症度に応じた入院医療体制を構築します。
- 病床の確保に当たっては、通常診療及び救急医療体制を保ちながら段階的に進めていきます。

重症度	医療提供体制	目標病床数
重篤 (例：人工呼吸器管理が必要)	集中治療室・感染症病床等 (うち都立・公社病院)	100～700床 (100～200床)
重症 (例：高流量酸素が必要)		
中等症 (例：低流量酸素が必要)	一般病床 (うち都立・公社病院)	300～3,300床 (100～300床)
軽症	一般病床 自宅又は宿泊施設等 (検討中)	

感染症対策の専門家からの提言

国立国際医療研究センター病院
国際感染症センター長

大曲 貴夫 氏

感染症対策の専門家からの提言

東京都医師会副会長

東京都災害医療コーディネーター

猪口 正孝 氏

東京都医師会からの四つのお願い

1. 無理せず**休んで**ください
2. 新型コロナが心配な方は、**まず電話**
でかかりつけ医に相談を
3. 喫煙者はこの機会にぜひ**禁煙**を
4. 新型コロナ対策による**要介護高齢者**
等への**2次被害**を考えて下さい